

計画策定の趣旨

社会資本を取り巻く環境は、頻発化・激甚化する豪雨災害や切迫する南海トラフ巨大地震、加速する社会資 本の老朽化、本格的な人口減少社会の到来に対応する地方創生の取組など、大きく変化しており、これらに対 応し、新たな課題を乗り越え、世代を超えて恩恵を受けることのできる県土づくりを進めるため、ここに新た な計画を策定するものです。

計画の性格・役割

本計画は、大分県長期総合計画「安心・活力・発 展プラン2015」を補完するとともに、土木建築部 が所管する各種計画を推進するにあたっての基本的 な考え方を示すものです。

計画概念図 大分県長期総合計画 安心・活力・発展プラン2015 まち・ひと・しごと創生大分県総合戦略 大分県地域強靱化計画 (おおいたの道構想2015 おおいた土木未来プラン2015土木建築部長期計画 (河川整備基本方針・河川整備計画 (港湾計画 (大分県土砂災害防止法運用方針 (都市計画区域マスタープラン (大分都市圏総合都市交通計画 (大分県生活排水処理施設整備構想2015

(大分県公共施設等総合管理指針(公共インフラ施設)

時代の潮流

大分県が将来目指すべき姿とその実現に向けた政 策の基本方向を定めるため、県を取り巻く時代の潮 流から、土木建築行政の視点で整理しました。

人口減少社会の到来

- ●ネットワーク・コミュニティの構築
- ●子どもを産み育てやすい環境づくり
- ●高齢者が元気で長生きできる社会づくり

価値観の多様化とライフスタイルの変化

- 豊かな自然環境や景観等への配慮
- ●「おんせん県おおいた」の魅力づくり

安心・安全で心豊かな暮らしの志向

- ●頻発化・激甚化する自然災害への備え
- ●社会資本の老朽化対策
- ●地域を守る担い手の確保・育成

グローバル化と産業活動の下支え

- ●アジアのゲートウェイである九州 その九州の東の玄関口としての拠点化
- ●広域交通ネットワークの構築

県土づくりの進め方

(大分県住生活基本計画

『「生命」を紡ぐ県土づくり』を基本理念とし、安心・活力・発展の3つの分野に施策を織り込み、今回 新たに「人づくりの推進」を取組に当たっての視点に加え、県土づくりを進めます。

> I:安心な暮しを守る 強靱な県土づくり

- 1 治水対策の推進
- 2 土砂災害対策の推進
- 3 地震・津波、高潮対策の推進
- 4 交通安全対策の推進
- 5 社会資本の老朽化対策と適切な維持管理
- 6 危機管理体制の充実

Ⅱ:活力と潤いのある 魅力的な地域づくり

- 1 快適な都市空間の形成
- 2 潤いのある水環境の創出
- 3 快適な住まいづくりの推進
- 4「おんせん県おおいた」のツーリズム支援

Ⅲ:発展を支える 交通ネットワークの充実

- 1 広域道路ネットワークの構築
- 2 地域道路ネットワークの充実
- 3 海上輸送拠点の強化

【土木未来プロジェクト】

喫緊の課題・大規模事業・ 新たな視点での取組など

- ①豪雨災害対策
- ②南海トラフ巨大地震対策
- ③「九州の東の玄関口」の強化
- ④大分都市圏交通円滑化対策
- ⑤道路空間の再生(リボーン)
- ⑥屋内スポーツ施設の建設
- ⑦社会資本の集中的メンテナンス
- 8建設産業の魅力発信

【取組に当たっての視点】

県民参加型行政の推進

効率的・効果的な事業の推進

自然環境や周辺景観への配慮

人づくりの推進

基本理念

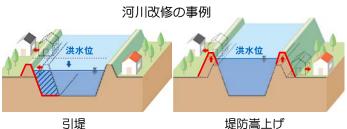
:「生命」

を紡ぐ県土づくり

分野 1 安心な暮らしを守る強靱な県土づくり

治水対策の推進

水害に強く安心・安全に暮らせる地域を目指し、 治水ダムの整備や河川改修、迅速・的確な避難体制 等の支援などを推進します。



堤防嵩上げ

交通安全対策の推進

人に優しく安心して利用できる道路を目指して、

児童が安全に通 学できる歩道等 の整備や事故危 険箇所等の対策 を推進します。



歩道の整備事例

土砂災害対策の推進

土砂災害による人的被害のない地域を目指し、砂 防施設の整備や警戒避難体制の構築に向けた取組を 推進します。

砂防施設の整備事例



砂防ダム



重力式待受擁壁工

会資本の老朽化対策

将来にわたって社会資本の信頼性を確保するた め、「アセットマネジメント」の取組により持続可 能で効率的な維持修繕を推進するとともに、日常の 維持管理を適切に行います。



トンネルの詳細点検



日常の道路パトロール・補修

地震・津波、高潮対策の推進

突然発生する大地震に備えるため、経済の要であ る大分臨海部コンビナート護岸等の強化や緊急輸送 道路上の橋梁耐震化、また、津波被災時等の地区別

道路啓開実施計 画の策定などの 対策を総合的に 推進します。



橋梁耐震化の事例

危機管理体制の充実

土木事務所が地域の総合防災センターとして機能 するように、平常時から危機管理を意識した取組を 進めるとともに、災害時の体制整備や県民への災害 情報提供の充実・強化を進めます。



夜中に発生した倒木への対応



水位・雨量などの情報提供

「おおいた防災ポータル」 検索

大分県ホームページからは リンクをクリック



分野2 活力と潤いのある魅力的な地域づくり

快適な都市空間の形成

都市における渋滞対策や魅力的で快適な都市空間 の形成を図るため、都市の骨格となる道路整備や都 市公園の整備等を推進します。



大分市東部の ボトルネック対策 (国道197号鶴崎拡幅: 大分市)

大分を代表する温泉地 鉄輪の無電柱化 (イメージ) (国道500号:別府市)



安心・安全で安らぎのある住まいを目指して、県 営住宅の建替・改善や子育て(3世代)・高齢者世 帯へのリフォーム支援、木造住宅の普及・振興等に 取り組みます。

快適な住まいづくりの推進



高齢者にやさしい住まいのリフォームの例



健康で人と地球に やさしい木造住宅

潤いのある水環境の創出

子どもたちが楽しく泳ぎ遊べるきれいな川や海を 目指して、生活排水処理対策や良好な河川・海岸環 境づくり、住民参加の水環境づくりを総合的に推進 します。

整備効率の悪い 住宅過疎地域は



整備に時間を要する 上流部の高台地域は 静化槽区域へ変更

生活排水処理対策の整備手法の見直し概念図

「おんせん県おおいた」の ツーリズム支援

「日本一のおんせん県おおいた♨味力も満載」の ツーリズム戦略を支えるため、主要観光地を結ぶ道 路整備や良好な景観の保全・再生・創出、観光施策 等と連携した取組等を推進します。



自転車が走りやすい 路面標示や路肩整備





眺望の支障となる樹木伐採、防護柵の更新 (国道213号:豊後高田市堅来)

県土づくりの3つの分野

分野3 発展を支える交通ネットワークの充実

広域道路ネットワークの構築

「暮らしの道」「活力の道」「命をつなぐ道」であ る高速道路ネットワークの強化に向け、東九州自動 車道等の暫定2車線区間の4車線化に向けた取組や 地域高規格道路の整備等を推進します。

地域道路ネットワークの充実

地域の暮らしや産業を支える道づくりを進めるた め、地域ネットワークの整備や中山間地域等の生活 道路の整備を推進します。

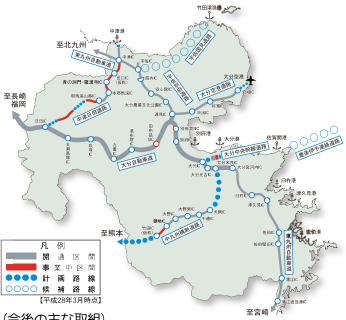


線形改良等による局所改善 (菅原戸畑線: 玖珠町)

海上輸送拠点の強化

貨物需要の増大や新規就航等の港湾ニーズに対応 するため、港湾機能の強化やフェリーターミナル等 の整備を推進します。

広域道路ネットワークと海上輸送拠点の現状



(今後の主な取組)

東九州自動車道・宇佐別府道路: 4 車線化 中九州横断道路 • 中津日田道路:早期整備

大分空港道路 : 4 車線区間延伸

大分港等 :港湾機能の強化

大分港・臼杵港等:フェリーターミナルの整備

取組に当たっての視点

■県民参加型行政の推進

地域の意見やニーズを取り入れ、利用者の満足度を高めるため、構想・計画・実施・管理の各プロセスに おいて、地域住民等との協働や県民の要請に対する迅速な対応を実施します。

■効率的・効果的な事業の推進

限られた予算の選択と集中による有効活用や事業の透明性確保等のため、事業実施の各過程(計画・設計・ 工事・維持管理)において、事業評価、価値向上、品質確保、事業執行マネジメントの取組を実践します。

■自然環境や周辺景観への配慮

豊かで美しい自然や景観を保全・形成するため、自然環境や景観への配慮、循環型社会や低炭素社会への 対応に取り組みます。

■人づくりの推進

社会資本の整備や維持管理及び災害時の対応を地域で支える建設業の担い手確保・育成に取り組みます。 また、本プランを実行していく土木建築部職員の人材育成にも取り組みます。

❶豪雨災害対策

竹田のまち・ひと・暮らしを守る

玉来ダムの早期整備による治水効果発現 ~平成34年度のダム完成~



完成予想図(自然環境にやさしい流水型ダム)

頻発する土砂災害から、 かけがえのない人命を守る

土砂災害警戒区域等の指定を加速し、 警戒避難体制を早期構築 ~平成31年度の基礎調査完了~



❸「九州の東の玄関口」の強化

人の流れ・物の流れを活性化させ、観光や産業の発展を支えるために

拠点化に向けた港湾の整備や 地域高規格道路の早期整備



●港湾

・新フェリーターミナルや既存施設の改良などの整備 (大分港、別府港、臼杵港等)

●道路

- 暫定2車線区間の4車線化 (東九州自動車道、宇佐別府道路、大分空港道路)
- ・地域高規格道路の整備 (中九州横断道路、中津日田道路)

②南海トラフ巨大地震対策

大分臨海部コンビナートと市街地 そこを守る

護岸の耐震化や強化による 大分臨海部コンビナートの強靱化



南海トラフ巨大地震

- ·経済被害額 約1.9兆円
- 浸水域の人口 約56,000人
- 浸水世帯数 約26,000世帯
- 浸水面積 約2,900ha

津波浸水予想と防護のために必要な護岸

人命救助の時間軸 命のリミット 72h

「最優先啓開ルート」の橋梁耐震化 のり面崩壊対策と道路啓開の確実な実施





救命・救急、復旧活動に向け迅速な道路啓開が必要

4 大分都市圏交通円滑化対策

都市圏の交通渋滞を緩和し、 快適で人にやさしい都市づくりに向けて

主要幹線道路の整備と公共交通施策の推進 ~(都)庄の原佐野線・国道197号・国道442号整備推進~

元町・下郡工区 L=1.2km 下郡工区 L=約0.7km







【庄の原佐野線】

· 元町 · 下郡工区 早期完成

下郡工区

早期事業化

• 下郡 · 明野工区 事業化検討

庄の原佐野線(元町・下郡工区) 完成イメージ

母道路空間の再生(リボーン)

まちの魅力の再生とにぎわいの創出

都市の"顔"にふさわしい道の再生(リボーン)



横断歩道橋を撤去し、バリア フリー化と景観向上を実現し た昭和通り交差点

●国道197号(昭和通り)の県都の顔づくり





沿線にOPAM (県立美術館) や城址公園が立ち並ぶ大分市の中心部

●国道500号 (別府市鉄輪地区) の無電柱化





景観を損なう電線や電柱

整備後のイメージ

☆社会資本の集中的メンテナンス

施設の機能を将来にわたり 安全かつ確実に発揮

早期対策が必要な社会資本の 補修・補強対策を推進





早期対策が必要な橋梁 (中津髙田線 小松橋)

橋桁のコンクリートが剥離し 鉄筋が露出



施設の適切な維持管理に向けた取組(イメージ)

6屋内スポーツ施設の建設

ラグビーワールドカップを契機に 新たなステージへ

武道を中心とした屋内スポーツ施設の建設 ~平成31年4月の完成を目指して~







屋内スポーツ施設の イメージパース図

3建設産業の魅力発信

地域の安心・安全を支える建設産業のイメージアップ

建設産業の『意義と魅力』を伝える広報戦略



様々な広報ツールを活用 し、小中学生や高校・大 学生、社会人などを対象 に産学官と連携した広報 戦略

土木の魅力発信「おおいた土木の本」

小・中学生向け

高校・大学生向け

社会人向け

建設工事への興味

ものづくりの楽しさ、かっこいい建設業

建設業の社会的意義職人としての建設業

計画の進行管理

毎年、各施策の代表的な目標指標の達成度や取組の進捗状況を確認し、計画の進捗に係る問題点・課題を把握するとともに、着実な目標達成に向けて必要な見直しを行います。

●目標指標一覧表

項目	単位	現状(H26)	中間目標値(H31)	目標値(H36)
安心な暮らしを守る強靫な県土づくり				
浸水対策が行われた地区数			56	84
土砂災害対策施設整備率		28.7	30.5	32.1
土砂災害警戒区域指定率		21.3	76.1	100
緊急輸送道路における橋梁耐震化率	%	86	100	
耐震強化岸壁の整備数	施設	2	3	4
県管理道における法指定通学路の歩道整備率	%	73.5	78	80
橋梁長寿命化計画に基づく、早期対策が必要な橋梁の対策率	%	30	100	
活力と潤いのある魅力的な地域づくり				
主要渋滞箇所で対策を講じる箇所数	箇所		21	30
1人当たりの都市公園面積	m²/人	13.1	13.2	13.4
都市内の街路整備延長	km	502	507	510
生活排水処理率	%	72.3	79.7	88.2
県営住宅住戸内バリアフリー整備戸数の割合	%	31.2	33	35
発展を支える交通ネットワークの充実				
大分市中心部まで概ね60分で到達できる地域の割合	%	73	76	78
地域高規格道路整備延長	km	67	77	100
小規模集落から幹線道路へのアクセスを改善した集落数	集落		90	144
新規バースの整備延長	m		130	260

土木建築部の地方機関(地域の総合防災センター)

	名 称	所 管 区 域	所 在 地	
1	豊後高田土木事務所	豊後高田市(1市)	〒879-0621 豊後高田市是永町39	
1	豆饺向田工个事伤別		TEL (0978) 22-2285 FAX (0978) 22-2920	
2	国東土木事務所	国東市、東国東郡(1市1村)	〒873-0504 国東市国東町安国寺786-1	
			TEL (0978) 72-1321 FAX (0978) 72-3107	
3	別府土木事務所	別府市、杵築市、速見郡(2市1町)	〒874-0840 別府市大字鶴見字下田井14-1	
			TEL (0977) 67-0211 FAX (0977) 67-6480	
4	大分土木事務所	大分市、由布市(2市)	〒870-0905 大分市向原西1-4-2	
			TEL (097) 558-2141 FAX (097) 552-5701	
5	臼杵土木事務所	臼杵市、津久見市(2市)	〒875-0041 臼杵市大字臼杵字洲崎72-254	
5			TEL (0972) 63-4136 FAX (0972) 63-7885	
6	佐伯土木事務所	佐伯市(1市)	〒876-0813 佐伯市長島町1-2-1	
			TEL (0972) 22-3171 FAX (0972) 22-9543	
7	豊後大野土木事務所 豊後大野市(1市)	豊後大野市 (1市)	〒879-7131 豊後大野市三重町市場1123	
'		显成/(野市(十市)	TEL (0974) 22-1056 FAX (0974) 22-0978	
8	竹田土木事務所 竹田市(1市)	竹田市(1 市)	〒878-0013 竹田市大字竹田字山手1501-2	
		13 (11)	TEL (0974) 63-2108 FAX (0974) 63-3031	
9	玖珠土木事務所	玖珠郡(2町)	〒879-4413 玖珠郡玖珠町大字塚脇137-1	
	以外工小 事 奶川		TEL (0973) 72-1152 FAX (0973) 72-3074	
10	日田土木事務所	日田市(1市)	〒877-0004 日田市城町1-1-10	
10			TEL (0973) 23-2141 FAX (0973) 23-3174	
11	中津土木事務所	中津市(1市)	〒871-0024 中津市中央町1-5-16	
	1 /十二/1/尹9川11		TEL (0979) 22-2110 FAX (0979) 22-2244	
12	宇佐土木事務所	宇佐市(1市)	〒879-0454 宇佐市大字法鏡寺235-1	
12			TEL (0978) 32-1300 FAX (0978) 33-4956	
13	玉来ダム建設事務所		〒878-0011 竹田市大字会々字七里1650-7	
			TEL (0974) 62-4123 FAX (0974) 62-4121	

●お問い合わせ先

大分県土木建築部建設政策課

〒870-8501 大分市大手町3丁目1番1号 TEL 097-506-4555 E-mail:a18700@pref.oita.lg.jp 詳しくは、ホームページをご覧ください。

おおいた土木未来プラン

